飛び込め

2009/01/02(金)　　ブログ掲載

お金のことでくよくよするな！（リチャード・カールソン　小沢瑞穂訳）から

年明けに際して、参考になるかと思いますので、本の要約と私の感想を書きます。

＜要約＞
何か大切なことを始めようと思うなら、それはいましかない。そのうちでもなければ、明日でも、翌週でも、翌月でも、翌年でもない、いまだ。

そして、最善の方法は、「飛び込むこと」。明日やろうと計画していることや、やれればいいと思っていることを今日実行しない理由はいくらでもあるし、待ったほうがいい理由づけはいつでもたくさんあるものだ。

それにもかかわらず、私は「いま」スタートすることをおすすめする。単純な事実だが、待つ人よりも「いま」スタートする人のほうが成功することが多く、成功の度合いも大きいからだ。さらに、「いま」始める人たちは人生に積極的に取り組み、人生を大いに楽しむことができる。

ぐずぐず延ばすのではなく、ただ始めさえすればいいのだ。子供の面倒をみる、経済的な責任、家の掃除、庭のしば刈り、出張、子供の学校の行事、親戚づきあい、出産間近、・・・・引き延ばす理由はいくらでもある。しかし、それでもなおかつ成功する秘訣は「始めるならいましかない」と心を決めることだ。

成功は一日にしてならず。しかし、始めなければ前に進めない。ほとんどの人にとっては、最初の一歩が何よりも難しいが、いったんスタートすれば、後は自然にうまくいくものだ。

新しい事業に興味があり、ぜひやろうという意気込みさえあれば、私のアドバイスはごく単純。。。とにかく「飛び込め」。

ここまでが要約となります。

私を含め、新年を迎えるにあたり、今年の目標や希望を胸にいだきますが、まずやることが大切ですね。小さなことから、一歩踏み出すのがコツです。

＜成功の三段階＞
- ●自分のやりたいことを見つけて、それをすることです。
  （注意：得意なことではありません。ワクワクするかどうかがポイント）
- ●やりたいことの分野について、だれよりも知ることです。
- ●自分のことだけでなく、世の中に益を与えることです。

危惧の念が心の扉をたたいたり、心配や不安がよぎったら、自分のビジョンを、自分の目標を見つめることです。しんぼう強く続けることです。

長男は建築士になって歴史に残る建造物をつくることが夢で建築の大学を選び、
長女は心理カウンセラーをすることが夢で福祉の大学を選びました。次男は、小学６年生ですが、冬休みの宿題として「将来の夢」と題した作文を書いています。金魚が好きで新品種の金魚をつくって、有名になりたいと。

さっそく私も、自分の夢について考えてみます。皆さんもワクワクするような夢を考えてみてください。キーワードは、「いますぐ飛び込め」です。